りすぐみだより　6月

尚徳福祉会　とちょう保育園

晴れたり雨が降ったりと天気の移り変わりが多いこの時期。室内、戸外に関係なく子どもたちはたくさん身体を動かし、日々いろいろな遊びを楽しんでいます。元気いっぱいの子どもたちですが、朝夕の寒暖差が激しく体調を崩しやすい時期でもあります。衣服を調節しながら梅雨時期も元気に過ごしていけたらと思います。

さいきんのりすぐみ

友だちとの関わりが多く見られるようになり、同じ玩具を使ったり、一緒に絵本を見たりする姿が増えてきました。「たのしいね。」と声をかけたり、笑い合ったりする姿が見られますが、少しずつ自我が芽生えてきた子どもたち。自分の思い通りに行かず手が出てしまう事も…。「〇〇くん（ちゃん）はこうしたかったんだよね。」と思いを言葉にして気持ちを受け止める事で落ち着いたり、同じ玩具を出したり、一人でじっくり遊べる場所を作ってあげたりとその時の状況に応じて気持ちに寄り添えるようにしています。また怪我を未然に防げるよう心掛けていますが、引き続きご家庭でもこまめな爪のチェックをよろしくお願いします。

6月生まれのお友だち

６月の目標

◎　梅雨期を快適に過ごす。

◎　新入園児は新しい環境の中、不安や甘えを受け止められ安心して過ごす。

◎　保育士と一緒に歌やリズム体操を楽しみ身体を動かす。

梅雨に入りジメジメとしますので、衛生に気を配り見守って行きます。

♪お歌大好き♪

うたう事が大好きなりす組さん。「かえるのうた」「ちょうちょ」「おつかいありさん」「ぶんぶんぶん」「きらきらぼし」など日々いろいろな歌をうたい楽しんでいます。今回は「おべんとバス」という歌を紹介したいと思います。

『♪りすぐみバスがはしります～
　のせーて　のせてと　てをふって
　〇〇くん（ちゃん）　〇〇くん（ちゃん）
　〇〇くん（ちゃん）
　しゅっしゅっしゅー　しゅっしゅっしゅー』

本来名前の部分は食べ物の歌詞なのですが、その部分を子どもの名前に変えて楽しんでうたっているりす組の子どもたちです。名前を呼ぶ時は子どもの顔写真のパネルも一緒に貼っています。「あ、〇〇ちゃんいたね。」「〇〇くんだー。」と自然に友だちの名前を覚えたり、写真のパネルと友だちを見比べてみたりする様子が増え、より友だちの存在が身近に感じられるようになってきたようです。